

## 第3号議案の1

# 令和8年度事業計画

自 令和8年4月 1日

至 令和9年3月31日

## I 事業方針

協会は地域の国際化及び多文化共生の社会づくりを進めるため、国際交流・多文化共生の「場づくり」、「人づくり」、「地域づくり」、「広報拠点づくり」を柱として、市民ボランティアを中心とする市民参加型の事業展開を目指します。

また、多文化共生社会の実現をめざすため、「生活者としての外国人」の日本語学習機会の確保を図るなど地域における日本語教育環境の整備に努めます。

## II 事業計画 「国際交流・多文化共生事業」

### 1 国際交流・多文化共生の場づくり

#### (1)多文化共生推進イベント（市制20周年記念事業）

愛知県は毎年11月を「あいち多文化共生月間」と定め、普及啓発活動を行っています。

また、北名古屋市は令和8年3月20日に市制施行20周年を迎え、今年度は一年を通じてさまざまな記念事業を実施することになっています。そこで、県及び他市町村とも連携し、北名古屋市において多文化共生の形成による豊かで活力ある地域づくりを推進するため、多文化共生に関する基本理念の普及啓発に努めるとともに、20周年にふさわしいイベントを開催します。

実施時期 令和8年11月15日(日)

場 所 名古屋芸術大学アートスクエア

実施内容 多文化共生をテーマとするシンポジウム、関連企画等

#### (2)国際交流子ども芸術教室

芸術活動を通して、子どもの国際感覚の涵養を図るため、名古屋芸術大学留学生等の協力のもと、夏、冬頃の年2回開講します。

#### (3)他団体等のイベント等との連携

他団体等が主催するイベントと連携し、協会活動のPR、SDGsや多文化共生の普及啓発活動を行います。

### 2 国際交流・多文化共生の担い手となる人づくり

#### (1)多文化理解の基礎となる外国語学習のための講座を開講します。

##### ①韓国語講座(初級)

開催日 5月～1月 第2・4月曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 ジョン・ホンギ氏（愛知大学講師）

##### ②韓国語講座(中級)

開催日 5月～1月 第2・4木曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 ジョン・ホンギ氏（愛知大学講師）

③中国語講座

開催日 5月～1月 第2・4火曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 呂 政慧氏（名古屋大学大学院）

④英会話講座(初級)

開催日 5月～1月 第2・4金曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 ジェイソン・フォード氏（ハート英会話講師）

⑤英会話講座(中級)

開催日 5月～1月 第2・4水曜日 年18回（健康ドーム研修室）

講師 ジェイソン・フォード氏（ハート英会話講師）

(2)ボランティア研修

協会登録ボランティアのスキルアップと情報交換の場として、研修会、会議などを開催します。

①子ども日本語教室ボランティア会議 学校の3学期制に合わせて年3回程度

②社会人日本語教室ボランティア会議 3か月毎に年4回程度

③外部のボランティア養成講座等への参加 など

(3)草の根交流

北名古屋市の交流事業等と連携し、派遣・受け入れ等の機運を注視し、対応します。

3 国際交流・多文化共生を活用した地域づくり

(1)多文化共生推進プログラム（6回シリーズ）

市民を対象として、多文化共生の理解を深めるためのイベント、講座、体験教室等を年間6回程度開催します。効果的な広報に努めながら受講者の拡大も図ります。

① 体験教室

実施時期 令和8年7月頃

場 所 名古屋芸術大学西キャンパス

内 容 子ども芸術教室（美術）\*再掲1(2)

講 師 名古屋芸術大学教職員、留学生

② 講 座

実施時期 令和8年8月頃

場 所 北名古屋市コミュニティセンター ホール

演 題 (仮)「JICA海外協力隊 帰国報告会」

北名古屋市 市政20周年に合わせ講演会を開催します。

講 師 海外協力隊OB（北名古屋市出身）、JICA職員

③ 体験教室

実施時期 令和8年9月頃

場 所 名古屋芸術大学アートスクエア

内 容 外国人の生活に役立つワークショップ

(仮)「ごみの分別方法」、「交通安全」

講 師 北名古屋市行政職員、協会ボランティア

- ④ イベント 多文化共生推進イベント \*再掲1(1)  
 実施時期 令和8年11月15日(日)  
 場 所 名古屋芸術大学アースクエア  
 内 容 多文化共生をテーマとするシンポジウム、関連企画等
- ⑤ 体験教室  
 実施時期 令和8年12月頃  
 場 所 名古屋芸術大学東キャンパス  
 内 容 子ども芸術教室(音楽) \*再掲1(2)  
 講 師 名古屋芸術大学教職員、留学生
- ⑥ 体験教室  
 実施時期 令和9年2月頃  
 場 所 名古屋芸術大学アースクエア  
 内 容 外国人の生活に役立つワークショップ  
 (仮)「ごみの分別方法」、「防災対策」  
 講 師 北名古屋市行政職員、協会ボランティア

#### 4 国際交流を活用した広報拠点づくり

##### (1)協会会報の発行

協会の活動・催事・各種講座などの広報、会員・ボランティアの募集などのため会報を年に2回発行します。(4月第53号 10月第54号)

##### (2)「北名古屋ファクトブック」(協会ホームページ)の活用

協会のホームページである「北名古屋ファクトブック」を活用し、協会の活動・催事・各種講座の案内、会員・ボランティアの募集などを行います。

##### (3)フェイスブックの活用

SNSのフェイスブックを活用して、協会活動をタイムリーに提供するよう努めます。

##### (4)外国人生活情報サービス

外国人が文化、習慣、言語等の違いなどから抱えている問題をともに考え、問題解決に導くための相談対応に努めます。

また、外国人の生活に役立つワークショップを年2回程度開催します。再掲 3(1)⑤、⑧

##### (5)外国人支援の整備

外国人が来訪する市役所でのコミュニケーションを円滑にするため、言語通訳翻訳機器ポケットにより、支援していきます。

◇ポケット配置数 1

### Ⅲ 事業計画 「日本語教育事業」

多文化共生社会の実現をめざし、外国人への日本語教育環境を整備する。  
そのため、「生活者としての外国人」の日本語学習機会の確保を目的に、子ども向けと社会人向けの日本語教室を開講します。

#### 1 子ども日本語教室

- ①対象 外国人の子女で市公立小中学校に在籍する児童・生徒
- ②形式 マンツーマン方式
- ③実施 週1回
- ④場所 小学校及び中学校
- ⑤指導 協会ボランティア

#### 2 社会人日本語教室

- ①対象 市内在住・在勤の外国人
- ②形式 マンツーマン方式及びグループ方式
- ③実施 週1回
- ④場所 北名古屋市コミュニティセンター
- ⑤指導 協会ボランティア

## 令和8年度 国際交流事業一般会計予算

2026.3.31

## 収入の部

(単位:円)

項 目	8年度予算額 (A)	7年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
<b>1 負担金</b>	<b>980,000</b>	<b>980,000</b>	<b>0</b>	
1 会費	970,000	970,000	0	個人 @2,000円×160口 320,000 法人 @5,000円×130口 650,000
2 交流会会費	10,000	10,000	0	交流会参加者負担金
<b>2 補助金・助成金</b>	<b>9,900,000</b>	<b>8,150,000</b>	<b>1,750,000</b>	
1 市補助金	9,300,000	8,000,000	1,300,000	運営費補助金 人件費3名、事務費及び 事業費の一部
2 事業補助金	600,000	150,000	450,000	協働のまちづくり事業補助金、愛知県国 際交流協会 国際交流推進事業費補助 金
<b>3 寄附金</b>	<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>0</b>	
1 寄附金	1,000	1,000	0	
<b>4 諸収入</b>	<b>1,631,000</b>	<b>1,631,000</b>	<b>0</b>	
1 利子	1,000	1,000	0	
2 受講料等	1,580,000	1,580,000	0	受講料 会員 15,000円 非会員 18,000円
3 雑入	50,000	50,000	0	
<b>5 繰越金</b>	<b>1,449,000</b>	<b>207,000</b>	<b>1,242,000</b>	
1 繰越金	1,449,000	207,000	1,242,000	
計	13,961,000	10,969,000	2,992,000	

支出の部

(単位:円)

項 目	8年度予算額 (A)	7年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
<b>1 事務費</b>	<b>10,051,000</b>	<b>8,311,000</b>	<b>1,740,000</b>	
1 報償費	120,000	120,000	0	理事会・監査報酬
2 職員手当等	450,000	100,000	350,000	職員2名 通勤手当、時間外手当
3 職員法定 福利費	769,000	620,000	149,000	健康保険料・厚生年金保険料、雇用 保険料等
4 賃金	4,960,000	4,540,000	420,000	職員2名
5 旅費	30,000	10,000	20,000	
6 交際費	1,000	1,000	0	科目設定
7 需用費	100,000	100,000	0	消耗品費、食糧費 印刷製本費
8 役務費	100,000	80,000	20,000	郵送費、手数料、保険料
9 使用料及び 賃借料	1,000	1,000	0	科目設定
10 備品購入費	250,000	1,000	249,000	
11 負担金補助 及び交付金	12,000	12,000	0	商工会会費
12 繰出金	3,258,000	2,726,000	532,000	日本語教育事業会計へ繰出し
<b>2 事業費</b>	<b>3,870,000</b>	<b>2,618,000</b>	<b>1,252,000</b>	
1 報償費	1,350,000	1,130,000	220,000	韓国語、中国語講師謝金 多文化共生推進プログラム講師謝金等
2 旅費	150,000	10,000	140,000	イベント出演者等旅費
3 需用費	459,000	369,000	90,000	消耗品費、食糧費 印刷製本費等
4 委託料	1,750,000	950,000	800,000	英会話講座委託、イベント設営委託、 ホームページ等保守管理業務委託等
5 使用料及び 賃借料	160,000	158,000	2,000	プリンターリース料
6 負担金補助 及び交付金	1,000	1,000	0	科目設定
<b>3 予備費</b>	<b>40,000</b>	<b>40,000</b>	<b>0</b>	
1 予備費	40,000	40,000	0	
<b>計</b>	<b>13,961,000</b>	<b>10,969,000</b>	<b>2,992,000</b>	

\* 支出予算の各項目予算額に過不足が生じた場合は、相互に流用できるものとする。

# 令和8年度 日本語教育事業特別会計予算

2026.3.31.

## 収入の部

(単位:円)

項 目	8年度予算額 (A)	7年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
1補助金 及び交付金	2,156,000	1,976,000	180,000	
1 県補助金	2,156,000	1,976,000	180,000	愛知県地域日本語 教育推進補助金
2諸収入	284,000	278,000	6,000	
1 利子	1,000	1,000	0	利子
2 受講料等	265,000	260,000	5,000	子ども教室 25名 社会人教室 20名
3 雑入	18,000	17,000	1,000	
3繰入金	3,258,000	2,726,000	532,000	
1 繰入金	3,258,000	2,726,000	532,000	一般会計から繰入
計	5,698,000	4,980,000	718,000	

## 支出の部

(単位:円)

項 目	8年度予算額 (A)	7年度予算額 (B)	比較(A)-(B)	説 明
1事業費				
1 報償費	1,088,000	1,000,000	88,000	子どもボランティア20名 社会人ボランティア15名
2 職員手当等	250,000	50,000	200,000	職員1名 時間外手当
3 職員法定 福利費	590,000	510,000	80,000	健康保険料・厚生年金保険料、雇 用保険料等
4 賃金	3,360,000	3,060,000	300,000	職員1名
5 旅費	20,000	20,000	0	
6 需用費	98,000	48,000	50,000	消耗品費、印刷製本費
7 役務費	80,000	80,000	0	郵送料、手数料、保険料
8 委託料	212,000	212,000	0	インターネット環境整備委託
計	5,698,000	4,980,000	718,000	

\* 支出予算の各項目予算額に過不足が生じた場合は、相互に流用できるものとする。

## 第4号議案

### 第4号議案

役員選任について

次期役員候補者名簿

任期：令和8年4月11日～令和10年4月総会開催日

(五十音順、敬称略)

	役職	氏名	所属名等
1	理事	伊藤 慶子	
2	理事	木島 偉博	北名古屋市商工会
3	理事	清水 晃治	北名古屋市議会
4	理事	丹羽 幸雄	
5	理事	森 新治	JA西春日井
6	理事	横手 政孝	
7	理事	米田 環	
8	理事	渡辺 幸子	
1	監事	大口 泰史	
2	監事	松田 弘一	